

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）	
信託期間	2024年5月20日まで（2014年5月27日設定）	
運用方針	<p>主として円建ての外国投資信託であるウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラスの投資信託証券への投資を通じて、米ドル建ての米国企業向けバンクローン（貸付債権）等を中心に実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり利益の獲得をめざします。</p> <p>当該外国投資信託においては、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等にも投資を行います。</p> <p>なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>投資対象とする円建外国投資信託の運用は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーが行います。</p> <p>円建外国投資信託等への投資にあたり、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社の投資助言を受けます。</p>	
主要運用対象	米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラス	米ドル建ての米国企業向けバンクローン等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第3計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

米国バンクローン・オープン <為替ヘッジなし> （毎月決算型）

第73期（決算日：2020年6月22日）

第74期（決算日：2020年7月20日）

第75期（決算日：2020年8月20日）

第76期（決算日：2020年9月23日）

第77期（決算日：2020年10月20日）

第78期（決算日：2020年11月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）」は、去る11月20日に第78期の決算を行いましたので、法令に基づいて第73期～第78期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、当ファンドは2020年11月20日に第78期の決算を行いました。ここに当作成期の運用状況をご報告申し上げます。

■運用のポイント

それでは、当作成期の運用で主眼に置いたポイントをご説明させていただきます。

- ・全体的に市場の混乱やミスプライシングを上手く活用

新型コロナウイルスの影響については、新規感染者数が減少し始めれば、非常に強力な景気刺激策と、最終的な需要の回復によって、世界経済は成長軌道に戻ると予想しました。当作成期は、クレジット・スプレッドは縮小したものの、コロナ前の水準には戻っておらず、バリュエーションは依然として魅力的であると判断しました。

- ・ディフェンシブ銘柄に投資妙味

全体的に保守的な運用方針を継続しましたが、コベナンツ条項の変化を特に注意しつつ、B B B格とB B格の割合を削減しB格の割合を増やしました。また、セクター配分では、景気循環の影響を特に受けやすいエネルギーセクター等への投資比率を低位で維持しました。一方、引き続き一般消費財セクターや生活必需品セクター等への投資比率を高位で維持しました。新型コロナウイルス感染症の打撃が限定的なディフェンシブ銘柄の現在の価格水準には、大幅な投資妙味があると判断しました。

上記は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

■投資環境見通しと今後の運用方針

米国を含む世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動の縮小等の影響を受け、短期的には景気減速が続くと考えています。一方、各国の金融政策や財政政策等を受け、経済は再び回復すると考えています。そのような環境の中、米国バンクローン市況においては、経済活動の縮小を受けて一部企業のファンダメンタルズが悪化している部分はあるものの、足元のスプレッド水準が魅力的な投資機会を提供する可能性があり、バンクローンへの投資は引き続き魅力的であると考えます。今後の投資戦略については、企業が保有資産に対する十分な担保を保持しているかどうか、また強固で継続的なキャッシュフローを生み出せるかどうか、といった観点等に着目し、慎重な銘柄選択に努めます。



ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー
ポートフォリオ・マネージャー
ライアン・コーハン

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
49期(2018年6月20日)	8,005		70	△ 0.7	—	—	99.0	29,706
50期(2018年7月20日)	8,166		70	2.9	—	—	99.0	29,620
51期(2018年8月20日)	7,946		70	△ 1.8	—	—	99.0	28,415
52期(2018年9月20日)	8,042		70	2.1	—	—	99.0	28,517
53期(2018年10月22日)	8,008		70	0.4	—	—	99.0	27,983
54期(2018年11月20日)	7,900		70	△ 0.5	—	—	99.0	27,355
55期(2018年12月20日)	7,633		70	△ 2.5	—	—	99.0	25,918
56期(2019年1月21日)	7,525		70	△ 0.5	—	—	99.1	25,245
57期(2019年2月20日)	7,555		70	1.3	—	—	99.0	25,132
58期(2019年3月20日)	7,594		70	1.4	—	—	99.0	25,043
59期(2019年4月22日)	7,618		70	1.2	—	—	99.1	24,744
60期(2019年5月20日)	7,440		70	△ 1.4	—	—	99.0	24,109
61期(2019年6月20日)	7,265		70	△ 1.4	—	—	99.0	23,403
62期(2019年7月22日)	7,175		70	△ 0.3	—	—	99.0	22,993
63期(2019年8月20日)	7,034		50	△ 1.3	—	—	99.0	22,356
64期(2019年9月20日)	7,131		50	2.1	—	—	99.0	22,420
65期(2019年10月21日)	7,068		50	△ 0.2	—	—	99.0	22,006
66期(2019年11月20日)	7,046		50	0.4	—	—	99.0	21,600
67期(2019年12月20日)	7,131		50	1.9	—	—	99.0	21,555
68期(2020年1月20日)	7,186		50	1.5	—	—	99.1	21,442
69期(2020年2月20日)	7,190		50	0.8	—	—	99.0	21,139
70期(2020年3月23日)	5,906		50	△17.2	—	—	99.0	17,090
71期(2020年4月20日)	6,220		50	6.2	—	—	99.0	17,962
72期(2020年5月20日)	6,182		50	0.2	—	—	99.0	17,782
73期(2020年6月22日)	6,276		50	2.3	—	—	99.1	17,944
74期(2020年7月20日)	6,243		50	0.3	—	—	99.1	17,732
75期(2020年8月20日)	6,193		50	0.0	—	—	99.1	17,502
76期(2020年9月23日)	6,131		50	△ 0.2	—	—	99.0	17,155
77期(2020年10月20日)	6,142		30	0.7	—	—	99.1	17,009
78期(2020年11月20日)	6,067		30	△ 0.7	—	—	99.1	16,574

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第73期	(期 首) 2020年5月20日	円 6,182	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 99.0	% 99.0
	5月末	6,278	1.6	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2020年6月22日	6,326	2.3	-	-	-	-	-	99.1	99.1
第74期	(期 首) 2020年6月22日	6,276	-	-	-	-	-	-	99.1	99.1
	6月末	6,253	△0.4	-	-	-	-	-	99.2	99.2
	(期 末) 2020年7月20日	6,293	0.3	-	-	-	-	-	99.1	99.1
第75期	(期 首) 2020年7月20日	6,243	-	-	-	-	-	-	99.1	99.1
	7月末	6,161	△1.3	-	-	-	-	-	99.1	99.1
	(期 末) 2020年8月20日	6,243	0.0	-	-	-	-	-	99.1	99.1
第76期	(期 首) 2020年8月20日	6,193	-	-	-	-	-	-	99.1	99.1
	8月末	6,179	△0.2	-	-	-	-	-	99.4	99.4
	(期 末) 2020年9月23日	6,181	△0.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第77期	(期 首) 2020年9月23日	6,131	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	9月末	6,168	0.6	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2020年10月20日	6,172	0.7	-	-	-	-	-	99.1	99.1
第78期	(期 首) 2020年10月20日	6,142	-	-	-	-	-	-	99.1	99.1
	10月末	6,070	△1.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2020年11月20日	6,097	△0.7	-	-	-	-	-	99.1	99.1

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第73期～第78期：2020年5月21日～2020年11月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第73期首	6,182円
第78期末	6,067円
既払分配金	260円
騰落率	2.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ2.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の変動要因

上昇要因

米国バンクローン市況が上昇したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが対円で下落したことや、信託報酬等の運用上の費用を計上したこと等が基準価額の下落要因となりました。

第73期～第78期：2020年5月21日～2020年11月20日

投資環境について

▶ バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念等は米国バンクローン市況への重しとなってはいるものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴い停止していた経済活動が段階的に再開したことや、米国株式市況が堅調に推移したこと、原油価格が堅調に推移したこと等を背景に、当作成期の米国バンクローン市況は堅調に推移しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

当作成期初、米連邦準備制度理事会（FRB）による経済支援策の拡大等から円安・米ドル高となる局面もありました。

しかし、米連邦公開市場委員会（FOMC）において大規模な金融緩和の継続が示されたことを受け、米国の低金利が長期化するという見通しとなったこと等を背景に、当作成期を通じてみると、円高・米ドル安となりました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足元のコール・レートは-0.033%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）

円建ての外国投資信託であるウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJPYアンヘッジド・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJPYアンヘッジド・クラス

主に米ドル建ての米国企業向けバンクローンを高位に組み入れ、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等を一部組み入れました。

投資戦略については、格付配分では、相対的に高い利回りを獲得するため、引き続きB格相当への投資比率を高位で維持

しました。また、セクター配分では、景気循環の影響を特に受けやすいエネルギーセクター等への投資比率を低位で維持しました。一方、引き続き一般消費財セクターや生活必需品セクター等への投資比率を高位で維持しました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド
コール・ローン等短期金融商品を活用し、
利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第73期 2020年5月21日~ 2020年6月22日	第74期 2020年6月23日~ 2020年7月20日	第75期 2020年7月21日~ 2020年8月20日	第76期 2020年8月21日~ 2020年9月23日	第77期 2020年9月24日~ 2020年10月20日	第78期 2020年10月21日~ 2020年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	50 (0.790%)	50 (0.795%)	50 (0.801%)	50 (0.809%)	30 (0.486%)	30 (0.492%)
当期の収益	36	29	30	26	29	27
当期の収益以外	14	20	20	23	1	2
翌期繰越分配対象額	438	417	397	374	374	371

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）

円建て外国投資信託への投資を通じて、主に米ドル建ての米国企業向けバンクローン等を実質的な投資を行うほか、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等にも投資を行います。また、一部マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持します。

▶ ウェスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンダー J P Y アンヘッジド・クラス

今後の投資戦略については、企業が保有資産に対する十分な担保を保持しているかどうか、また強固で継続的なキャッシュフローを生み出せるかどうか、といった観点等に着目し、慎重な銘柄選択に努めます。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2020年5月21日～2020年11月20日

1万口当たりの費用明細

項目	第73期～第78期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	39	0.624	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(14)	(0.219)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(24)	(0.388)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	39	0.626	

作成期中の平均基準価額は、6,220円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

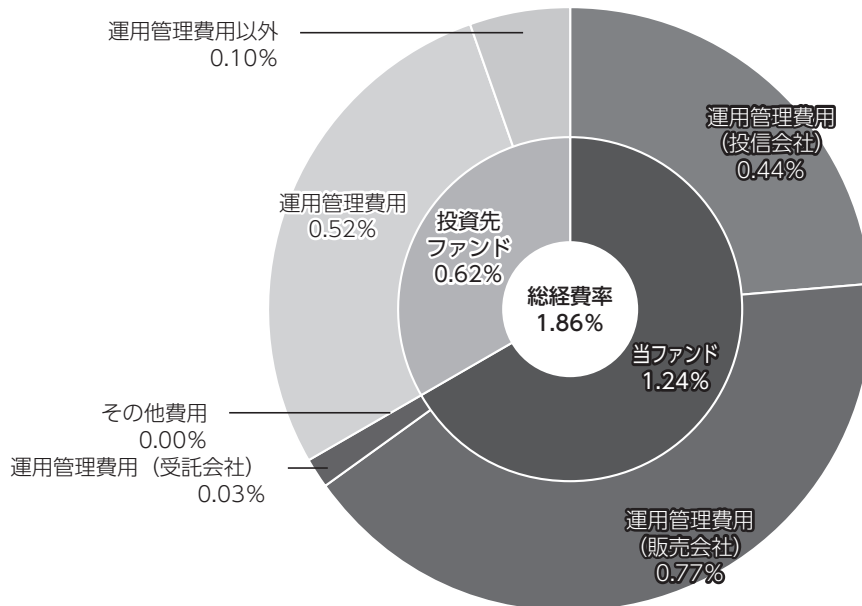
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.86%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.86
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.24
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.52
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.10

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月21日～2020年11月20日)

投資信託証券

銘柄		第73期～第78期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ウエスタン・アセット・米国バンクロン (オフショア) ファンド-JPY アンヘッジド・クラス	千口 84	千円 599,603	千口 239	千円 1,718,020

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月21日～2020年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年11月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第72期末	第78期末		
		口数	口数	評価額	比率
	ウエスタン・アセット・米国バンクロン (オフショア) ファンド-JPY アンヘッジド・クラス	千口 2,484	千口 2,329	千円 16,419,605	% 99.1
合計		2,484	2,329	16,419,605	99.1

(注) 比率は米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第72期末	第78期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 8,124	千口 8,124	千円 8,272

○投資信託財産の構成

(2020年11月20日現在)

項 目	第78期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 16,419,605	% 98.2
マネー・マーケット・マザーファンド	8,272	0.0
コール・ローン等、その他	297,751	1.8
投資信託財産総額	16,725,628	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末
	2020年6月22日現在	2020年7月20日現在	2020年8月20日現在	2020年9月23日現在	2020年10月20日現在	2020年11月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	18,126,539,266	17,931,206,535	17,686,163,110	17,325,347,913	17,159,699,270	16,725,628,246
コール・ローン等	333,422,186	353,331,548	337,244,131	328,264,493	299,183,562	297,750,148
投資信託受益証券(評価額)	17,784,844,455	17,569,602,362	17,340,646,354	16,988,810,795	16,852,243,083	16,419,605,473
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	8,272,625	8,272,625	8,272,625	8,272,625	8,272,625	8,272,625
(B) 負債	181,622,826	198,982,052	183,802,687	169,968,899	150,178,729	150,758,869
未払収益分配金	142,966,097	142,012,959	141,305,141	139,905,575	83,087,846	81,964,080
未払解約金	18,339,049	39,963,177	23,847,323	9,780,344	51,289,914	51,091,416
未払信託報酬	20,263,140	16,960,288	18,600,188	20,228,764	15,758,774	17,656,125
未払利息	517	412	444	284	180	177
その他未払費用	54,023	45,216	49,591	53,932	42,015	47,071
(C) 純資産総額(A-B)	17,944,916,440	17,732,224,483	17,502,360,423	17,155,379,014	17,009,520,541	16,574,869,377
元本	28,593,219,509	28,402,591,956	28,261,028,335	27,981,115,038	27,695,948,910	27,321,360,223
次期繰越損益金	△10,648,303,069	△10,670,367,473	△10,758,667,912	△10,825,736,024	△10,686,428,369	△10,746,490,846
(D) 受益権総口数	28,593,219,509口	28,402,591,956口	28,261,028,335口	27,981,115,038口	27,695,948,910口	27,321,360,223口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,276円	6,243円	6,193円	6,131円	6,142円	6,067円

○損益の状況

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	2020年5月21日～ 2020年6月22日	2020年6月23日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月20日	2020年8月21日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月20日	2020年10月21日～ 2020年11月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	108,621,899	100,330,806	104,248,708	95,694,623	92,086,796	93,240,407
受取配当金	108,631,258	100,335,463	104,253,180	95,702,357	92,089,127	93,243,295
受取利息	69	349	74	17	-	-
支払利息	△ 9,428	△ 5,006	△ 4,546	△ 7,751	△ 2,331	△ 2,888
(B) 有価証券売買損益	322,107,549	△ 34,367,943	△ 85,799,201	△ 109,372,552	35,780,462	△ 198,130,168
売買益	324,630,764	1,008,619	1,086,006	1,148,732	36,173,267	2,728,455
売買損	△ 2,523,215	△ 35,376,562	△ 86,885,207	△ 110,521,284	△ 392,805	△ 200,858,623
(C) 信託報酬等	△ 20,317,163	△ 17,005,504	△ 18,649,779	△ 20,282,696	△ 15,800,789	△ 17,703,196
(D) 当期繰損益金(A+B+C)	410,412,285	48,957,359	△ 200,272	△ 33,960,625	112,066,469	△ 122,592,957
(E) 前期繰越損益金	△10,575,446,619	△10,185,130,592	△10,149,931,220	△10,104,885,105	△10,095,758,572	△ 9,912,377,698
(F) 追加信託差損益金	△ 340,302,638	△ 392,181,281	△ 467,231,279	△ 546,984,719	△ 619,648,420	△ 629,556,111
(配当等相当額)	(1,290,537,474)	(1,242,176,585)	(1,179,529,567)	(1,112,009,146)	(1,036,979,006)	(1,020,279,808)
(売買損益相当額)	(△ 1,630,840,112)	(△ 1,634,357,866)	(△ 1,646,760,846)	(△ 1,658,993,865)	(△ 1,656,627,426)	(△ 1,649,835,919)
(G) 計(D+E+F)	△10,505,336,972	△10,528,354,514	△10,617,362,771	△10,685,830,449	△10,603,340,523	△10,664,526,766
(H) 収益分配金	△ 142,966,097	△ 142,012,959	△ 141,305,141	△ 139,905,575	△ 83,087,846	△ 81,964,080
次期繰越損益金(G+H)	△10,648,303,069	△10,670,367,473	△10,758,667,912	△10,825,736,024	△10,686,428,369	△10,746,490,846
追加信託差損益金	△ 380,333,145	△ 448,986,465	△ 523,753,335	△ 611,341,284	△ 622,418,015	△ 635,020,383
(配当等相当額)	(1,250,506,967)	(1,185,371,401)	(1,123,007,511)	(1,047,652,581)	(1,034,209,411)	(1,014,815,536)
(売買損益相当額)	(△ 1,630,840,112)	(△ 1,634,357,866)	(△ 1,646,760,846)	(△ 1,658,993,865)	(△ 1,656,627,426)	(△ 1,649,835,919)
分配準備積立金	2,661,864	757,879	1,568,390	1,411,336	1,783,755	794,271
繰越損益金	△10,270,631,788	△10,222,138,887	△10,236,482,967	△10,215,806,076	△10,065,794,109	△10,112,264,734

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 28,763,678,601円

 作成期中追加設定元本額 301,253,594円

 作成期中一部解約元本額 1,743,571,972円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6067円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,746,490,846円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年5月21日～ 2020年6月22日	2020年6月23日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月20日	2020年8月21日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月20日	2020年10月21日～ 2020年11月20日
費用控除後の配当等収益額	103,497,840円	83,325,264円	85,598,896円	75,411,883円	80,707,062円	75,537,200円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	1,290,537,474円	1,242,176,585円	1,179,529,567円	1,112,009,146円	1,036,979,006円	1,020,279,808円
分配準備積立金額	2,099,614円	2,640,390円	752,579円	1,548,463円	1,394,944円	1,756,879円
当ファンドの分配対象収益額	1,396,134,928円	1,328,142,239円	1,265,881,042円	1,188,969,492円	1,119,081,012円	1,097,573,887円
1万口当たり収益分配対象額	488円	467円	447円	424円	404円	401円
1万口当たり分配金額	50円	50円	50円	50円	30円	30円
収益分配金金額	142,966,097円	142,012,959円	141,305,141円	139,905,575円	83,087,846円	81,964,080円

○分配金のお知らせ

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
1 万口当たり分配金 (税込み)	50円	50円	50円	50円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド-JPY アンヘッジド・クラス
運用方針	主として米ドル建ての米国企業向けバンクローンに投資を行い、利子収益の確保をめざします。原則として、為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米ドル建ての米国企業向けバンクローン等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常、純資産総額の80%以上をバンクローンに投資します。 ・ 通常、純資産総額の20%まで、ハイイールド債券等に投資できるものとします。 ・ 原則として、米国以外の先進国の企業向けバンクローンや、米国以外の先進国の企業が発行するハイイールド債券等への投資は純資産総額の20%以内とします。 ・ 原則として、米ドル以外の先進国通貨への投資は純資産総額の20%以内とします。この場合、米ドル以外の通貨売り、米ドル買いの為替取引を行います。 ・ 原則として、取得時においてB-格相当以上の格付けを有するバンクローン、債券等に投資します。
決算日	原則として毎年3月31日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

※ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド-JPY アンヘッジド・クラスについては、資金流入にともない発生する取引費用などによる当該投資信託証券の純資産への影響を軽減するため、資金流入が純流入の場合は純資産価格が上方に、純流出の場合は下方に調整が行われることがあります。したがって、資金流入の動向が純資産価格に影響を与えることになります。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はWestern Asset U.S. Bank Loan (Offshore) Fund For the Year Ended March 31, 2020版から抜粋して作成しています。なお、開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、クラスを合算したウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドで掲載しています。

(1) 運用計算書

ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド

(2019年4月1日～2020年3月31日)

ウエスタン・アセット・
米国バンクローン（オフショア）
ファンド

米ドル

投資収入：	
金利	20,540,148
費用：	
運用報酬	1,729,593
貸出金サービシング手数料	206,121
保管費用	92,199
管理、会計、代行費用	76,748
専門家報酬	40,162
受託報酬	35,298
その他	17,164
費用合計	2,197,285
投資純収入	18,342,863
実現純利益（損失）、未実現評価益（評価損）の純変動	
実現純利益（損失）	
投資有価証券	(11,650,780)
為替取引	56,300
先物取引	(1,747)
為替先渡取引	(888,936)
実現純利益（損失）	(12,485,163)
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券	(30,476,843)
先物取引	4,958
為替先渡取引	571,789
借入	(304,927)
未実現評価益（評価損）の純変動	(30,205,023)
実現純利益（損失）、未実現評価益（評価損）の純変動	(42,690,186)
運用による純資産の純増（減）額	(24,347,323)

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド

(2019年4月1日～2020年3月31日)

ウエスタン・アセット・
米国バンクローン（オフショア）
ファンド

米ドル

運用：

投資純収入	18,342,863
実現純利益（損失）	(12,485,163)
未実現評価益（評価損）の純変動	(30,205,023)
運用による純資産の純増（減）額	(24,347,323)

分配：

JPY Hedged Class	(4,214,334)
JPY Unhedged Class	(19,162,460)
分配金額合計	(23,376,794)

ファンドユニット取引：

ファンドユニット取引による純資産の純増（減）額	(53,919,366)
-------------------------	--------------

純資産の増（減）額合計

	(101,643,483)
--	---------------

純資産：

期首	382,392,458
期末	280,748,975

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券の概要表 (the schedule of Investments)
 ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド
 (2020年3月31日現在)

投資有価証券の公正価値	純資産比率	コスト	公正価値
NOTES AND DEBENTURES			
Canada			
Commercial Services			\$ 1,407,899
Total Canada	0.5%	\$ 1,561,538	1,407,899
United States			
Commercial Services			256,649
Healthcare-Services			664,649
Media			380,331
Oil & Gas			262,965
Pharmaceuticals			1,644,223
Pipelines			755,339
Total United States	1.4	4,471,833	3,964,156
TOTAL NOTES AND DEBENTURES	1.9	6,033,371	5,372,055
TERM LOANS (FUNDED)			
Canada			
Restaurants			1,156,477
Total Canada	0.4	1,251,391	1,156,477
United States			
Aerospace/Defense			3,986,367
Automotive			1,206,011
Brokerage			15,226,741
Building Materials			6,006,066
Cable - Satellite			2,085,783
Chemicals			413,700
Communications			1,910,000
Consumer Cyclical Services			10,817,166
Consumer Products			9,031,812
Diversified Manufacturing			1,846,053
Electric			1,117,204
Entertainment			9,108,522
Environmental			3,927,295
Financial Other			10,051,418
Food & Beverage			6,476,763
Gaming			7,030,447
Healthcare			51,733,611
Independent			4,444,275
Industrial Other			6,375,852
Life			1,776,805
Media Entertainment			9,387,309
Media Non Cable			343,673
Metals & Mining			3,339,319
Midstream			1,027,223
Non Captive Diversified			555,949
Packaging			4,475,382
Paper			494,273
Pharmaceuticals			10,052,987
Property & Casualty			10,917,468
REITs			1,655,638
Restaurants			1,932,428

投資有価証券の公正価値	純資産比率	コスト	公正価値
TERM LOANS (FUNDED) (Continued)			
United States (Continued)			
Retailers			\$ 11,118,317
Technology			38,991,966
Transportation Services			3,994,452
Wirelines			103,744
Total United States	90.1%	\$ 286,717,557	252,962,019
TOTAL TERM LOANS (FUNDED)	90.5	287,968,948	254,118,496
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES	92.4%	\$ 294,002,319	\$ 259,490,551
OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES			21,258,424
NET ASSETS			\$ 280,748,975

REIT Real Estate Investment Trust.

Derivative Contracts, at fair value:

	UNREALIZED GAIN (LOSS)
Forward Foreign Currency Contracts	
Unrealized (Loss) on Contracts to Deliver JPY for USD	\$ (79,675)
Unrealized Gain on Contracts to Receive JPY for USD	1,228,221
Total Net Unrealized Gain on Forward Foreign Currency Contracts	\$ 1,148,546

Currency Legend
 JPY - Japanese Yen
 USD - U.S. Dollar

マネー・マーケット・マザーファンド

《第32期》決算日2020年11月20日

[計算期間：2020年5月21日～2020年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第32期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第32期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
28期(2018年11月20日)	10,183		% △0.0		% —		% —	百万円 1,882
29期(2019年5月20日)	10,183		0.0		—		—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183		0.0		—		—	1,636
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	1,218
32期(2020年11月20日)	10,182		0.0		—		—	1,133

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2020年5月20日	10,182		% —		% —		% —
5月末	10,182		0.0		—		—
6月末	10,182		0.0		—		—
7月末	10,182		0.0		—		—
8月末	10,182		0.0		—		—
9月末	10,182		0.0		—		—
10月末	10,182		0.0		—		—
(期末) 2020年11月20日	10,182		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

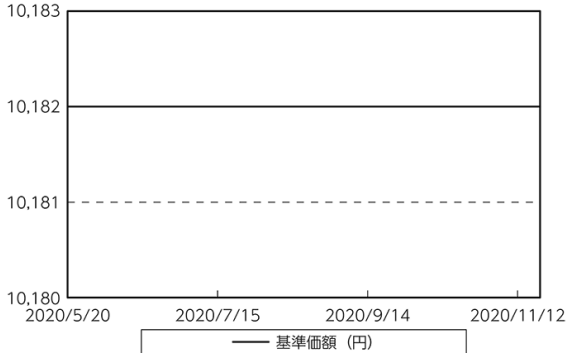
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.033%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年5月21日～2020年11月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2020年5月21日～2020年11月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 126,099,922	千円 126,099,926

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月21日～2020年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年11月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 999,999	% 88.2

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2020年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 999,999	% 88.2
コール・ローン等、その他	133,996	11.8
投資信託財産総額	1,133,995	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,133,995,136
コール・ローン等	133,995,986
その他有価証券(評価額)	999,999,150
(B) 負債	153
未払解約金	74
未払利息	79
(C) 純資産総額(A-B)	1,133,994,983
元本	1,113,718,300
次期繰越損益金	20,276,683
(D) 受益権総口数	1,113,718,300口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,196,430,567円
 期中追加設定元本額 201,676,343円
 期中一部解約元本額 284,388,610円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	408,712,514円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	140,395,662円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	71,624,520円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	69,202,250円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	20,755,322円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	15,671,669円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	11,916,657円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	10,781,250円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネーボールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,882,083円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	7,680,220円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	6,879,079円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	6,643,326円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	5,899,118円

○損益の状況 (2020年5月21日~2020年11月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 35,063
受取利息	3,442
支払利息	△ 38,505
(B) 当期損益金(A)	△ 35,063
(C) 前期繰越損益金	21,816,950
(D) 追加信託差損益金	3,670,402
(E) 解約差損益金	△ 5,175,606
(F) 計(B+C+D+E)	20,276,683
次期繰越損益金(F)	20,276,683

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	5,548,198円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOF s用) (適格機関投資家限定)	5,271,111円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	5,114,733円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	5,056,177円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	4,349,768円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3,308,438円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	2,474,981円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,308,140円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,259,287円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,156,093円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
パリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,306円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	990,658円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	980,685円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	792,001円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	749,309円
三菱UFJ ターゲット・イヤーズ・ファンド2030 (確定拠出年金)	707,131円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	521,466円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	409,936円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	358,088円
ビムコ・エマーゼンク・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	354,513円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	345,928円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	284,008円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	266,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	177,454円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	138,394円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	50,073円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	30,438円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	10,814円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	1,113,718,300円